	水 土 里 レ ポ ー ト
投稿月日	令和4年4月29日
タイトル	多面的機能支払交付金当麻中央西区(農村環境保全活動)
水土里レポーター名	当麻中央西区活動組織 小野寺 孝 一

多面的機能支払交付金当麻中央西区活動組織(代表:小林寿男)では令和4年4月29日

(金・祝) 各町内会では令和4年度事業の始めとして農村環境保全活動(清掃活動

を実施しました。

雪も解けた町内会内の町道3.8kmを構成員18名でごみ拾いをしました。

当日は昨日までの寒さが、嘘のようなさわやかな春の日差しの中で2名1組(燃えるゴミ・燃やせないゴミ)になり、マスクをしてビニール袋と火ばさみを持って、午前7時20分から開始しました。



新型コロナウイルス感染症防止のため、密にならないよう離れておしゃべりもしないで 空き缶や空きペットボトル・たばこの吸い殻などを拾い集め2時間程度で終了しました。



水田にポイ捨てされた空き缶・空き瓶 等のごみを拾いました。



町内会長の挨拶後、午前7時 20分ゴミ拾い開始しました。



2時間弱の作業で 大量のゴミを拾い、 後日処理場へ

※次回の農村環境保全活動(景観形成事業:植栽マリーゴールド) は令和4年7月9日(土)の予定です!!

